



議会報告会報告書

開催日時	令和元年 11月 16日(土) 18時 30分～20時 40分		
開催場所	長野林業研修センター	参加者数	男性 13人女性 0人 計 13人
担当班	B班	出席議員	渡部 訓正、大桃 英樹、馬場 浩、川島 進 室井 英雄、高野 精一、菅家 幸弘
役割分担	代表者	渡部 訓正	司会進行者 菅家 幸弘
	報告者	大桃 英樹	記録者 川島 進
報告内容	令和元年 9月議会定例会における議案等審議結果		
主な質疑、答弁	質疑	税金の滞納額と人数は。又、それに対する議会の対応は。	
	答弁	滞納額の累計は約 2 億 1 千万円です。人数は把握していません。議会としては町と情報を共有し、督促状の発送・自宅への訪問など回収に努めるよう要請している。	
	質疑	「特別養護老人ホーム優雅」(以下 優雅)の件について、財政支援が無駄にならないように経営に介入すべきと思うが、町としてはどの様に関わっていくのか。	
	答弁	議会の中で町が経営に関与すべきとの質問もありましたが、町は関与はしない。資金計画の内容チェックを行っていくと回答。 議会としても、施設調査、資金計画等について毎年チェックをします。 なお、経営が採算ベースを維持できるには、80床程度必要と言われて います。平成 25 年の「優雅」建設当時は、町内で入所待機者が 200 名 超がいて開所が望まれていました。	
	質疑	他の介護施設もあるが、「優雅」だけが赤字経営なのか。	
	答弁	特別養護老人ホームには「南会津会の 3ヶ所」と「優雅」があり、4ヶ所とも赤字です。介護老人保健施設「湯花里苑」は公設民営化で施設管理費等は町が負担していることもあり黒字です。 「優雅」の赤字の要因は、借入金が多くその返済と平成 27 年度に国の介護報酬がマイナス改訂になったことも一因としてあります。	
	質疑	「優雅」の入所者料金の滞納はないか。	
	答弁	詳しくはわかりませんが無いと思います。	
	質疑	後期高齢者の保険料が「優雅」に支出されてはいないか。	
	答弁	ありません。	
	質疑	電気柵はサルに効果がない。飛び越えてしまう。県の森林環境税は廃止になったのか。	
	答弁	鳥獣対策については今後、町に繋がります。県の森林環境税は、令和 2 年までは決定しているが、それ以降の結論は出ていない。	
	質疑	「さゆり荘」の建設はいかがなものか。長野地区の要望は却下されている。それらを実行した後での建設なら理解できるが。	

主な意見・要望 持ち帰り調査	答弁	各行政区の要望事項の優先順位については承知していない。 「さゆり荘」については只見川電源流域の補助金の対象となり、建設することになった。
	質疑	各地区からの要望を最初に実行してほしい。
	答弁	町に繋がります。
	質疑	請願・陳情はそれぞれ町長、議長に提出してよいか。
	答弁	その様をお願いします。
	質疑	「優雅」の建設時に公設民営化が良いと意見した。補助金は一般会計から支出されているので5年後を見据え調査をしていただきたい。
	答弁	今後調査していきます。
	質疑	「祇園会館」の再生計画の進捗度は。
	答弁	「祇園会館」についてはタウンミーティング等で町が説明している。「旧田島地内4ヶ所に屋台の格納庫を作り目的は達成した」と説明を受けている。
	質疑	各地区で活性化に取り組んでいる所はあるか。
	答弁	田島の川島・藤生地区、南郷の木伏・山口地区、伊南の大桃・青柳地区、館岩のたのせ地区等の取組等を紹介する。
	質疑	「請願」と「陳情」の違いは。
	答弁	「請願」は、国や地方公共団体に対し、救済・改正・廃止等の意見や要望を上げることで、紹介議員が必要。「陳情」は、地区の要望等を上げることで、紹介議員は必要ない。
	要望	「南会津町森林環境譲与税基本条例」について詳しく知りたい。地区内の林道の幅が狭いので、拡幅工事をしてほしい。
	答弁	町に繋ぎ、区に説明するよう要請します。
	質疑	「指定管理者」の更新をしたが、責任分担、費用負担等が以前の契約に比べ町に有利な条件になっている。内容を調べ、説明願いたい。
	回答	町に調査確認をし、説明するよう求めます。(農林課)
	質疑	別紙「長野区の課題について」1.長野林業研修センターの維持管理について
	回答	町に繋がります。(総務課)
	質疑	別紙「長野区の課題について」2.生活用水、農業用水の安定確保について
回答	町に繋がります。(農林課)	
質疑	別紙「長野区の課題について」3.会津南縦貫道路の建設促進について	
回答	町に繋がります。(建設課)	

令和元年11月26日

南会津町議会議員 室井 嘉吉 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 B班 班長 渡部 訓正

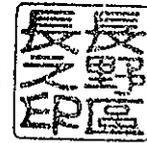




令和元年11月16日

南会津町議会議長 様

長野区自治会 区長 星 弘明



長野区の課題について

日頃町政のためご尽力いただきましてありがとうございます。

長野区では下記のように様々な課題があり、解決に向けて努力しているところですが、町議会の皆様にもご理解をいただき、町、県に働きかけていただければ幸いです。

記

1 長野林業研修センターの維持管理について

当施設については、建設後40年以上が経過し、必要な修繕箇所が目立ってきました。町とは委託管理契約を交わしているところですが、修繕費の二分の一の補助が限度です。しかし、体育館屋根塗装に約350万円、水銀灯交換に120万円必要で、長野区の財政では困難な状況です。何とかならないかというのが課題です。

2 生活用水、農業用水の安定確保について

(1) 大坂堰の老朽化について

建設後50年以上が経過し、老朽化が目立ってきています。応急処置をしながら使っていますが、抜本的な改修が必要な時期に来ていると思います。大坂堰は農業用水としてだけでなく区民の生活用水（防火、流雪）として欠かせないものです。

(2) 加藤谷川の河川改修について

大坂堰取水口付近の河床が上がり、草木が繁茂して取水に困難な状況が続いています。草木を撤去し、河床を下げることを要望していきたいと思います。

(3) 三明堰の取水について

阿賀川より取水する農業用水ですが、毎年のように大雨による被害に悩まされています。先の19号台風では用水路いっばいに土砂が流入しました。また、ここ数年阿賀川の河床があがり、堰排水口との落差が小さくなってきました。河床の土砂の撤去を建設事務所に申し入れてはいますが、町よりの働きかけが必要と思います。

3 会津南縦貫道路の建設促進について

この道路は南会津にとって大変重要な道路であり、誰もが早期の完成を望んでいるところです。しかし、長野区にとっては、ただ通過するだけの迷惑施設であるという側面もあります。以下その課題を挙げます。

(1) 斎藤山へのアクセス道路を確保すること

- ・ 縦貫道路の両脇に側道を付けること
- ・ 酒の沢線に横断橋を架けること

(2) 出の沢、栗生の沢の流路を変え、加藤谷川に導水すること。

以上、長野区の課題を挙げました。議会と問題意識を共有して町、県に働きかけていきたいと思いますので宜しくご指導願います。